

2019年度 TAや大学院生のための教育実践 ワークショップ開催のご案内

(第1回)

あなたにとって、大学とは？

※全6回のワークショップですが、1つから参加可能です。事前の申し込みが必要です。

日時 2019年5月17日（金） 18:15-19:45

会場・定員 7号館311教室；30名

対象者 高度授業TA、授業TAの学生、博士課程の院生および教育に興味を持っている院生
※定員を設け、先着順の受付とさせていただきます。

内 容

山の特徴を知る：

大学の変化
TA制度と早稲田の教育改革
大学の授業
先輩の経験



大学院生として自身の研究以外に、TAとして学部生への指導や先輩として後輩への指導が求められるケースが増えています。さらに、大学教員となるためには、従来は、研究の能力および業績だけが採用に直結していたが、現在は、教育の能力および業績も問われるようになってきています。そこで大学総合研究センターでは、より良い大学院生活を過ごすため、より効果的に後輩や学部生に指導できるため、そして、これから教員になるための機会を提供いたします。（詳細は裏面参照）

第1回目では、参加者と一緒に**大学の変化**を中心に議論しながら、大学の意義を一緒に考えましょう。

ツール：

ファシリテーションスキル
時間管理・心身健康



担当者

大学総合研究センター
講師：蔣 妍
専門：大学教育学

申込方法

以下の申請フォーム（または右側QRコード）よりお申込み下さい。

※各実施日の前日23:59までにお申し込みください。

<https://ux.nu/D1f3u>（短縮URL） ※事前にMyWasedaにログインしてください。



主催

大学総合研究センター
（問い合わせ先：watac@list.waseda.jp）



早稲田大学 大学総合研究センター
Waseda University Center for Higher Education Studies

参加者は以下の学びが期待できます。

1. 大学生活(自分の研究を進めることおよび他人を指導する)を送る上で必要とされる教育・学習理論ならびに教育実践に関わる基本的な知識を学ぶこと。
2. 講師の提供するテーマや各自が抱えている固有の問題意識にもとづきながら、他の院生とのコミュニケーションを通して、自身が置かれている時代的、社会的位置付けへの洞察を深めること。
3. 異なる研究領域の院生と交流できること。

参加条件は以下の通りです。

1. 自身の学びや他者の学びに興味を持っていること。
2. 主体的にコミュニケーションやグループディスカッションに参加できること。
3. 人の意見や問題意識に積極的に耳を傾け、意見や感想を述べられること。

(3Kを守ること:敬意を持って、建設的に、忌憚なく)

日程(仮)	テーマ	内容
第1回目 5月17日(金) 18:15-19:45	あなたにとって、大学とは？	大学の変化 1)日本で大学の変貌および大学改革の取り組み 2)MOOCを手掛かりに、大学教育の意義を考える
第2回目 5月31日(金) 16:30-18:00	「対話型、問題発見・解決型教育」や「TA」って、なに？	早稲田の教育改革とTA制度
第3回目 6月11日(火) 18:15-19:45	「大学の授業」とは？	大学の授業 1)大学の授業と単位制度 2)アクティブラーニング授業
第4回目 6月21日(金) 18:15-19:45	話を引き出すためのコツは？	ファシリテーションスキル
第5回目 (時間未定)	【先輩TAに聞く】 実際の現場はどんな状況？	先輩の経験 TAとしての心得
第6回目 7月19日(金) 18:15-19:45	“よく学び、よく遊ぶ”ためには？	時間管理・心身健康 1)時間管理関連ツールなどの共有 2)健康管理法、ストレス対処法や 大学で使えるリソースの紹介

主催

大学総合研究センター
(問い合わせ先: watac@list.waseda.jp)



早稲田大学 大学総合研究センター
Waseda University Center for Higher Education Studies